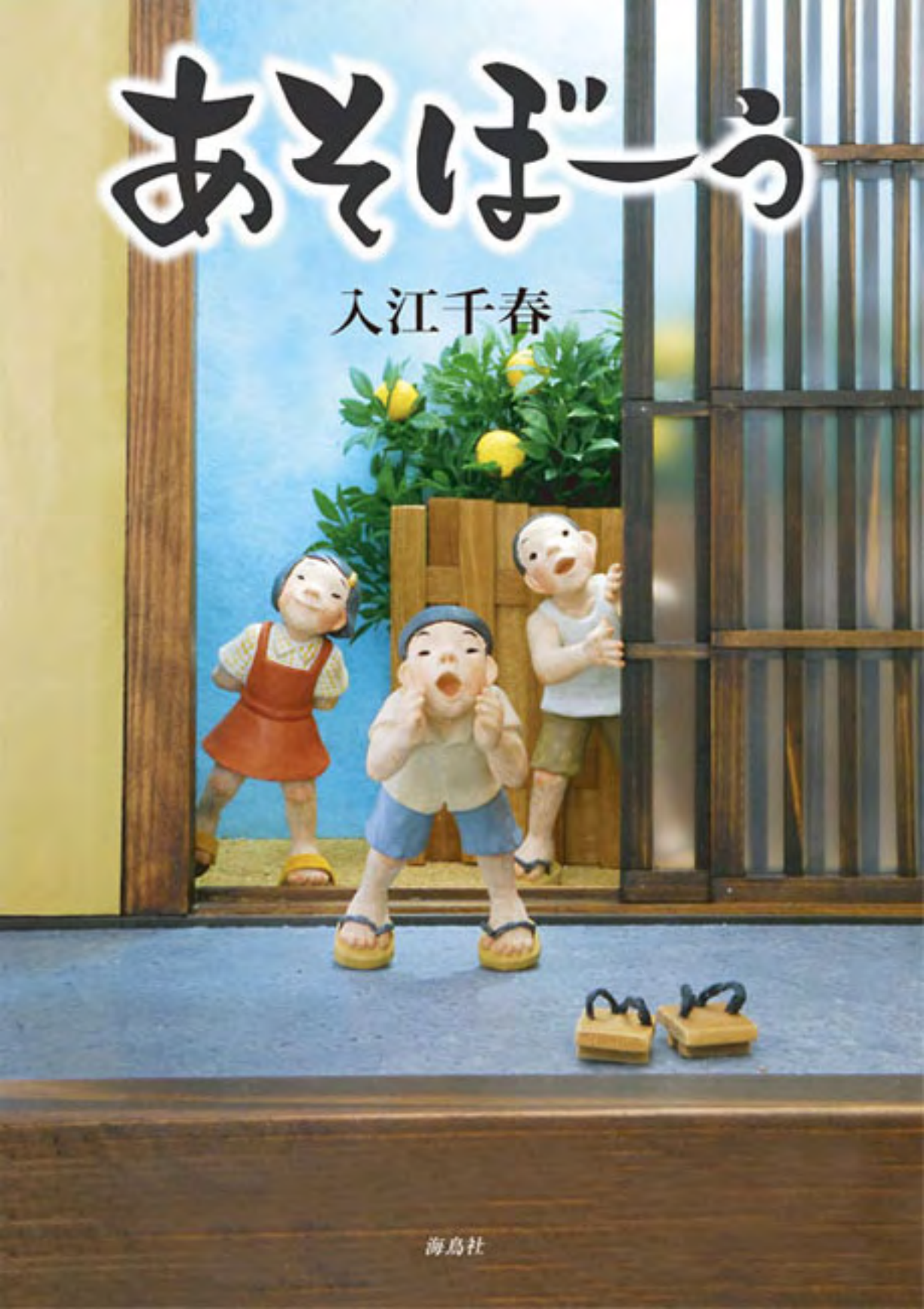
あそぼーう

入江千春



海鳥社



紙ひこうき

おりがみや画用紙、チラシなど1枚の紙でできるさまざまな形の飛行機。絵を描いたり、紙や形を工夫して自分だけの特別機を作りましょう。空に向かって「えいっ！」どこまで飛ぶか、どれだけ長く飛ぶかみんなで競争です。

へそひこうき



点線の位置で折ります。



中心に折り合わせます。



へその部分を折ります。



中心で山折り



はねを折ってできあがり。



イカひこうき



裏返して中心に折り合わせます。



裏側のみみを開きます。



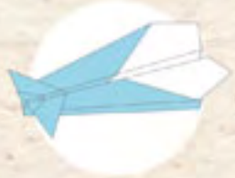
みみを折ります。



中心で谷折り



はねを折ってできあがり。



バードひこうき



点線の位置で折ります。



先を折り返します。



中心で谷折り



はねを折ってできあがり。



やりひこうき



中心に折り合わせます。



中心で谷折り



はねを折ってできあがり。



飛ばすときは、木や屋根に乗らないように広いところで遊びましょう。

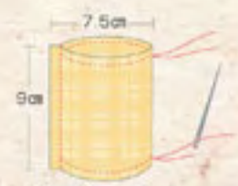


お手玉



お手玉は、平安時代から続く女の子の代表的な遊びです。大豆や小豆が入った手作りお手玉の心地よい音とあたたかい手ざわり。簡単にできるお手玉を作って遊んでみましょう。

俵型



横と下は縫って閉じます。



下をキュッとしぼって縫い、裏返します。



小豆や大豆などを入れてしぼり、縫い留めます。

巴型



同じ大きさの布を4枚用意し2枚ずつ縫い合わせます。



同じ番号の部分で順番に縫い合わせます。⑦まで縫ったら中身を入れて⑧を縫って閉じます。

ハンカチお手玉



三角に折って3等分に折ります



きっちり、くるくるまるめて裏返し、3等分にします。



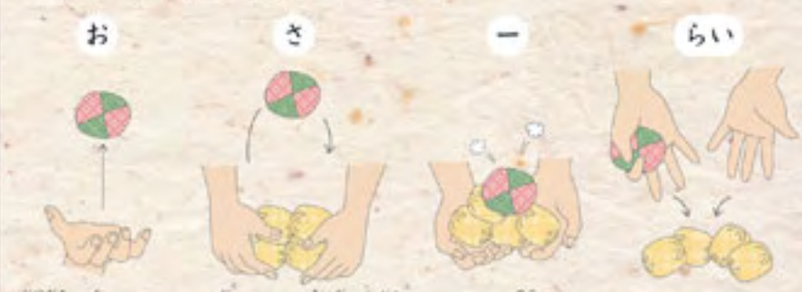
三角部分を差し込んでできあがり。手袋や靴下でも作ってみましょう。

投げ玉



はじめは２つから。なれてきたら３つで挑戦しましょう。

「おさらい」に合わせて投げてみましょう。



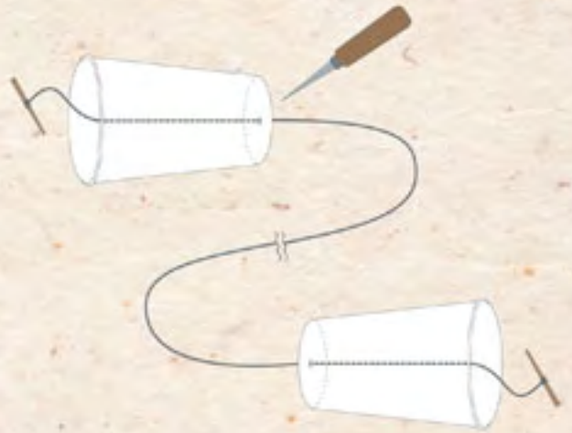
親玉を投げます。　落ちてくる間に子玉をひろいます。　親玉を残して子玉を落とします。



糸(いと)でんわ

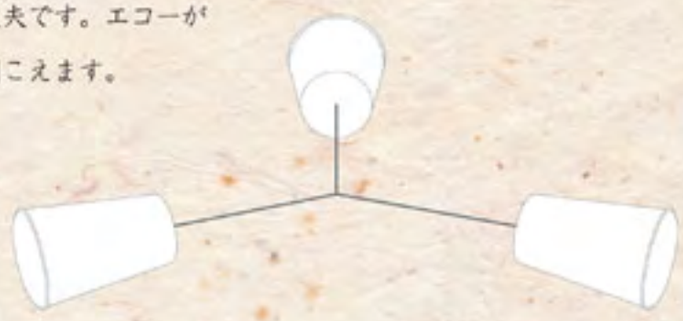
「もしもーし、きこえるー?」
紙(かみ)コップを糸でつないでお話(はな)しをしてみましょう。遠(とお)くはなれても、糸を伝(つた)って相手(あいて)の声(こえ)が聞(き)こえます。糸が声を運(はこ)んでくれるなんてなんだか不思議(ふしぎ)。

紙コップの底(そこ)に小(ちい)さな穴(あな)を開(あ)けて糸(たこ糸など)を通(とお)します。
糸のはしが抜(ぬ)けないように両方(りょうほう)をつまようじに結(むす)びます。糸はたるまないように、ピーンと張(は)ってお話しをしましょう。





糸をバネに変(か)えてみましょう。はりがねを棒(ぼう)にくるくる巻(ま)いたものでも大丈夫(だいじょうぶ)です。エコーがかかったように声が響(ひび)いて聞こえます。



糸をつなげば、3人(さんにん)でも、4人(よにん)でもお話しができます。

話(はな)し中(ちゅう)に糸を指(ゆび)でさわってみましょう。どうなるかな?

ね、ね、みちゃってんっ

ぬり絵

色えんぴつ、クレヨンや絵の具……。今日は何を使う？　ぬりえの本がなくても大丈夫。白い紙に好きなものを描いて自由にぬってみましょう。

ぬってみましょう（コピーをすればみんなで遊べます）

